

2018 年度役員・幹部職員定期学習会

役職員を対象に、様々な社会問題とその背景を学び、参加者各々の力量を強化することを目的に開催しました。

	演題、内容	講師
12月	安倍政権下のグローバリゼーション ～私たちの暮らしにどう影響するか	高崎経済大学教授 矢野 修一 氏
1月	農家が消える-自然資源経済論からの提言-	一橋大学名誉教授・日本環境会議理事長 寺西 俊一 氏
2月	農業と地域経済の現状と課題	宇都宮大学農学部 農業経済学科教授 秋山 満 氏
3月	12月～2月の学習について 討論会	コーディネーター 会長理事 竹内 明子 氏
4月	貧困問題の“これまで”と“これから”	東京大学特任教授 湯浅 誠 氏
5月	13歳、「私」をなくした私(性暴力被害を考える)	一般社団法人 Spring 代表理事 山本 潤 氏
6月	全体のふりかえり 討論会	コーディネーター 会長理事 竹内 明子 氏



6月、討論会の様子

平和の取り組み「沖縄視察研修」＜3月14日～16日・参加者4団体22名参加＞



4年目の視察となりました。沖縄の地で地域の方に解説いただきながら、南部戦跡や壕、米軍基地の視察等を通し、戦争の悲惨さを追体験するとともに、沖縄県の自治について考えました。

＜視察場所⇒沖縄平和祈念資料館・平和の礎/ひめゆり平和祈念資料館/戦跡 轟の壕/普天間辺野古/大浦湾/東村高江ヘリパッド/嘉手納基地飛行場/不屈館/県民大会＞

賀詞交歓会 ＜1月15日・参加者75名＞

福田知事に新年のご挨拶をいただきました。国会議員、県議、学識者の皆様等、多くの方々にご出席いただき、生協連会員団体と和やかに交流が行われました。



栃木県報道代表者会との懇談会 ＜3月26日＞

生協の理解を広めることを目的に毎年開催しています。ご挨拶の中で、エフエム栃木(レディオベリー)の佐藤部長より、社会福祉法人ふれあいコープの取り組み「有償ボランティアおたがいさま」へ、応援のメッセージをいただきました。

＜参加報道機関…エフエム栃木、読売新聞社、朝日新聞社、共同通信社、時事通信社、下野新聞社、栃木放送、日刊工業新聞社、毎日新聞社＞



栃木県の消費者月間の取り組みに協力 ＜5月14日＞

宇都宮駅構内での街頭啓発活動に参加し、消費者被害防止を呼び掛けました。



街頭啓発の様子(栃木県HPより)

ネットワーク活動(事務局=栃木県生協連)

とちぎ消費者ネットワーク

毎年実施している、栃木県の消費者行政推進室との意見交換会を6月18日に開催。「平成30(2018)年度消費生活相談状況」について、室長よりご報告があり、意見交換を行いました。

とちぎ食の安全ネットワーク

4月13日、食の安全をテーマに学習会を開催。約80名が参加しました。

■演題:おびやかされる食の安全～TPP11・日米FTAの影響と対応策

■講師:東京大学大学院教授 鈴木 宣弘 氏



お知らせ

とちぎ食の安全ネットワーク学習会
「ゲノム編集食品がやってくる!?～ゲノム編集・遺伝子組み換え何が問題か?～」

■講師:印鑑 智哉 氏 <日本の種子を守る会事務局アドバイザー>

7月18日(木) 13時～15時 とちぎアグリプラザ・多目的研修室

とちぎの生協

〒321-0968 宇都宮市中今泉2丁目7-19 204号
TEL:028-680-5592 FAX:028-680-5593

http://tochigikenren-coop.com Eメール info@tochigikenren-coop.com

VOL.28 夏号

ごあいさつ

当連合会は去る6月28日、第50回の通常総会を無事終了することができました。県連参加の単位生協、団体も、1生協を残して総代会を終了し、今年度の新しい方針のもとに活動を開始しています。

現在の解決すべき課題の多いこの社会状況の中では、各生活協同組合が活動の輪を広げて、地域を密にして取りこぼしのない社会が実現できるように、着実に活動していかねばならないと考えております。多くの皆様のご協力、ご助言を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

栃木県生活協同組合連合会
会長理事 竹内 明子

【第50回通常総会のご報告と、2019年度栃木県生活協同組合連合会の活動方針】



6月28日(金)に総会を開催し、全議案とも全会一致で承認されました。

- ◎1号議案 2018年度事業報告・決算報告・剰余金処分案承認の件及び監査報告
- ◎2号議案 2019年度事業計画及び予算承認の件
- ◎3号議案 第6次中期計画のまとめと第7次中期計画設定の件
- ◎4号議案 役員(理事、監事)報酬決定の件

栃木県生活協同組合連合会は創設50周年を迎えました。今年度は、周年事業の実施と、確認された「第7次中期計画(2019年～2021年)」に沿って、生協の役割を発揮できるようすすめます。

●会員の活動に対する支援と貢献

- ◇ 県内生協間のネットワークを推進します
- ◇ 経営視点の強化としての理事長専務会議を開催します
- ◇ 学習会の強化…様々な社会の問題点やその背景を学び、各々の力量強化につながるよう、役職員を対象とした定期学習会を継続します。また、平和の取り組みも継続します

●社会的課題解決にむけての支援と共同

- ◇ 食の安全ネットワークの活動推進
- ◇ 消費者ネットワークの活動推進
- ◇ 防災・減災の取り組みや、被災者の支援に取り組みます
- ◇ 「適格消費者団体 NPO 法人とちぎ消費者リンク」を支援します

NPO 法人とちぎ消費者リンクは、6月26日「適格消費者団体」として認定を受けました

●生協の社会的な役割

- ◇ 行政・各団体との協働活動と、行政の審議会、懇談会等への参加をすすめます
- ◇ 県議会、報道機関等との懇談を実施します
- ◇ 協同組合交流会を開催します
- ◇ 協同組合の理念・原則を継承した取り組みを広げます



おしらせ

＜入場無料＞
お申し込みは
栃木県生協連まで

栃木県生活協同組合連合会創設50周年記念講演
維持可能な社会をもとめてー平和・民主主義・環境ー

講師: 宮本 憲一 氏 <滋賀大学元学長・大阪市立大学名誉教授>

7月26日(金)10時～12時 とちぎ健康の森 大会議室

栃木県生活協同組合連合会は、会員 12 団体と賛助会員 4 団体からなる連合会です。協同組合の原則や価値を大切に、平和で豊かな社会を目指して ともに取り組んで参ります。

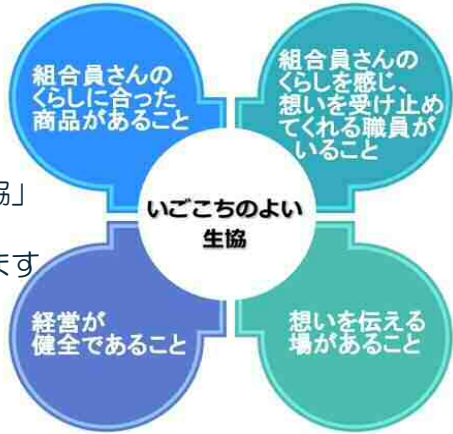
よつ葉生活協同組合

よつ葉生協は、今を生きる私たちと次代を担う子どもたちのため、食の問題（農薬・食品添加物・遺伝子組み換え・ゲノム編集など）に対し、予防原則を基本に考え、安心できる食材をお届けしています。地産地消を柱に、国内自給率を高めていきましょう！



とちぎコープ生活協同組合

2019 年度も、組合員さんにとって「いごちのよい生協」となることを目指します



サステイナブルなひと、生活クラブ

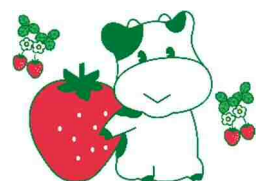
Food＝食、Energy＝エネルギー、Care＝福祉の自給を目指して、共同購入を通じ持続可能(サステイナブル)な暮らし方を提案していきます。



生活クラブ生活協同組合・栃木

生協パルシステム茨城 栃木 pal*system

産直と環境にこだわり安全で安心な食材をおとどける生協です



2019 年 3 月オープン！
〒323-0819 小山市横倉新田 198-1
パルシステム栃木センター

本部 〒310-0022 茨城県水戸市梅香 2-1-39 ☎029-227-2225

栃木県職員生活協同組合

栃木県職員等を組合員とする職域生協です。



主な事業
・県庁売店、地方売店（地方合同庁舎等 8ヶ所）の運営
・県庁食堂、喫茶コーナーの運営
・サービスカウンターでの証紙類、クオカード等の販売

今年度の新作オリジナル商品 好評販売中！！

県職生協は、「いちご一会とちぎ国体」、「いちご一会とちぎ大会」を応援します！



やっぱりかわいい「とちまるくん」の「メモ帳」と「キーホルダー」。「メモ帳」にはとちまるくんの「プロフィール」も書いてあります。



創立 30 周年を迎えました



Utsunomiya Miyary since 2006

宇都宮市職員生活協同組合

健康をつくる、平和を作る、いのち輝く社会をつくる



栃保健医療生活協同組合



健康をつくる＝笑いヨガ、レインボー健康体操で脳も体もリフレッシュ
平和をつくる＝核兵器も戦争もない平和な社会実現へ憲法を生かす
いのち輝く＝みんなが主人公になれる居場所づくり、お茶のみサロン、無料塾、子ども食堂など

健康とくらしの相談随時受付中！☎028-652-3714

パルシステム群馬 pal*system

私たちは協同の力で心豊かにいきいきと暮らせる地域社会を創ります。

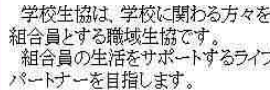


本都・高崎センター ☎370-0033
群馬県高崎市中大須町120-11 ☎027-384-4774

東毛センター ☎373-0852
群馬県太田市新井町1148 ☎0276-60-3735

栃木県学校生活協同組合は教職員のための生活協同組合です

出資 利用 運営
組合員一人ひとりの参加が学校生協を育てます。



栃木県学校生活協同組合

〒320-0065 宇都宮市駒生町1359番地37
TEL: 0120-65-3324 FAX: 0120-53-4556
ホームページ: <http://www.tochi-gaku.com>
Eメールアドレス: info@tochi-gaku.com

宇都宮大学消費生活協同組合 <2019年度の目標>

1. 入学準備から卒業までの学生の「学びと成長」を支援し、4年間総合的にサポートでき、学生が安心して勉学と生活を送れるような生協事業をすすめます。
2. 組合員、学生、教職員の期待と要望に依拠し、組織活動と事業活動が旺盛に展開され、明るく、元気に、生き生きと大学生活、キャンパスライフが送られるようにサポートし「宇都宮大学の魅力」発信に貢献します。
3. 「宇都宮大学で過ごして良かった。生協があって良かった」と思ってもらえる生協を目指し、生協への理解をひとりでも多く拡げます。

生協で働く職員が自らの使命を自覚し、自主的自発的に仕事に取り組み「やりがい」を感じられる生協を目指します。

足利大学生生活協同組合 <2019年度の目標>

1. 組合員、学生、教職員の期待と要望に依拠し、組織活動と事業活動が旺盛に展開され、組合員・学生が明るく、元気に、生き生きと大学生活を送ることに貢献します。
2. 看護学部への動向、本城キャンパスの動向、外国人留学生対応など大学の変化に対応していきます。看護学部も含めて広く深く大学の期待に寄り添い、生協の存在価値を高めていきます。
3. 大学理事との良好な関係を築き、教職員の中に生協の役割と価値を上げ、次代を担う層を増やしていきます。その中で学生組織の活性化をめざします。

生協で働く職員が自らの使命を自覚し、自主的自発的に仕事に取り組み「やりがい」を感じられる生協を目指します。



こくみん共済coop 全労済

2019年6月、全労済から「こくみん共済coop」へ



「こくみん共済coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

お問い合わせ先 028-635-6031

こくみん共済coop 栃木推進本部（栃木県労働者共済生活協同組合）



ふれあいコープ FUREAI COOP

「私達は多くの人々と協同して一人一人が尊厳を持って安心して暮らせる地域福祉を目指します」の理念のもと、誰もが安心して暮らせる地域共生社会を目指し、宇都宮市・栃木市・小山市で介護保険事業と地域支援事業を行っています。

（介護保険事業）デイサービス、訪問介護、居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護、24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護、特別養護老人ホーム、グループホーム
（地域支援事業）有償ボランティア「おたがいさま」、地域食堂「のどかの食卓」、健康体操教室、卓球クラブ、おれんじびれっじ、ふれあいサロン、買い物バス、ユニバーサル就労

<2019年度の重点課題>

- 1) 障害を持つ人などに多様なチャレンジ機会を創出し、雇用・就労の裾野を広げます。福祉から雇用への移行を本格化し、企業の働き手不足の課題解決に貢献します。
- 2) 各事業所、部門で各人がそれぞれの仕事を見直し、ユニバーサル就労の機会を創出します。
- 3) 小山・県南エリアで地域ニーズに対応する新規事業展開を模索します。
- 4) 非営利・協同組織への実務支援、マネジメント支援の取組を強めます。
- 5) 福祉用具貸与・販売に加えて、高齢者世帯の困り事に対応する生活支援サービスの開発を進めます。



こらぼワーク

企業組合とちぎ労働福祉事業団

ブリヂストン那須グループ生活協同組合

●ブリヂストン那須地区の職域生協です●
～組合員の皆様に喜ばれる生協を目指します～

＊2019年度の取り組み＊

- ・季節に合わせた商品を取り揃え品数&斡旋品を増やす
- ・5月、9月のバーゲン開催(スポーツ用品・リビング用品等)
- ・給与差引可能な特約店の利用促進 PR
- ・ブリヂストン那須地区の工場祭、ゴルフコンペ、スポーツ行事等の参加、協力

以上の事業計画案が達成できるよう積極的に活動して参ります

中央労働金庫

働く仲間がつくった金融機関です

〈ろうきん〉は、生活協同組合や労働組合などの仲間が相互を助け合うためにつくった協同組織の金融機関です。仲間の暮らしを支え、快適な社会づくりに寄与することをめざしています。



お問い合わせは（中央ろうきん）栃木県本部
Tel.028-622-4296